

■教育プログラムに関する自己点検シート【2018年度大学院課程用】

2019年03月15日現在

区分		点検項目	判定 ※ ()内は必須資料を示す	根拠資料・データ
1	アドミッション・ポリシーの明示	<p>アドミッション・ポリシー（入学生受入れの方針）において、以下の各項目に係る記述が含まれているか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「求める学生像」については、入学前に学習しておくことが期待される内容 ・「入学者選抜の基本方針」については、入学者受入方針を具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用し、それぞれの評価方法をどの程度の比重で扱うのか ・特に、学士課程においては、受け入れる学生に求める学習成果（学力の3要素：（1）知識・技能、（2）思考力・判断力・表現力等の能力、（3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）についてどのような成果を求めるか <p>■ 3つのポリシーの策定及び運用に関するガイドライン http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/houkoku/_icsFiles/afieldfile/2016/04/01/1369248_01_1.pdf</p>	<input type="checkbox"/> 全て含まれている（資料1）	<p>資料1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート「3つのポリシー」（公表された学生受入方針）
			<input type="checkbox"/> 一部含まれていない（資料1）	
			<input type="checkbox"/> 全く含まれていない（資料1）	
2	入学者選抜の実施	<p>以下に示す入試の種類ごとに、入学者選抜の方法（学力検査、面接等）がアドミッション・ポリシーの「入学者選抜の基本方針」部分と適合しているか？</p> <p>【学士課程】一般入試、AO入試、推薦入試、社会人等 【大学院課程】一般入試、推薦入試、社会人等</p>	<input type="checkbox"/> 「入学者選抜の基本方針」部分と適合した入学者選抜の方法を採用している（資料2）	<p>資料2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート「入学者選抜方法」
			<input type="checkbox"/> 「入学者選抜の基本方針」部分と適合した入学者選抜の方法を採用していない（資料2）	
			<input type="checkbox"/> 対象外である	
		<p>入学者選抜の方法に面接が含まれている場合、面接要領等が整備されているか？</p>	<input type="checkbox"/> 面接要領等が整備されている（別添資料）	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領、マニュアル、評価方法等）
			<input type="checkbox"/> 面接要領等が整備されていない	
			<input type="checkbox"/> 対象外である	
<p>アドミッション・ポリシーに沿って、入学者選抜の実施体制（組織の役割、構成、人的規模・バランス、組織間の連携・意思決定プロセス・責任の所在等）を整備し、学生の受入を実施しているか？</p>	<input type="checkbox"/> 実施体制を整備しており、公正な入学者選抜が実施されている（別添資料）	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル、採点基準、合否判定（審議資料様式）等に関する資料 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの 		
	<input type="checkbox"/> 実施体制を整備しているが、公正さが考慮されていない入学者選抜が一部実施されている			
	<input type="checkbox"/> 対象外である			

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
3	入学者選抜の検証・改善	<p>入試に関する研究委員会等の検証するための組織において、入学者選抜の結果を踏まえ、以下に示すような改善に向けた取組（改善のための情報収集等を含む。）が行われているか？</p> <p>【具体的な取組例】 試験問題の見直し、定員の変更、試験の運営体制、判定基準、アドミッション・ポリシーに合致した試験実施、「学力の3要素」の評価 等</p>	<input type="checkbox"/> 検証する組織を整備しており、入学者選抜の改善に取り組んでいる（別添資料） <input type="checkbox"/> 検証する組織を整備しているが、入学者選抜の改善に向けた取組が不十分である	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等
4	入学者の定員管理	<p>学生募集を行う組織単位（学科、専攻等）ごとの実入学者数が、入学定員を「大幅に超える」（1.3倍以上）又は「大幅に下回る」（0.7倍未満）状況になっていないか？</p> <p>※実入学者数には、秋期入学者、国費留学生、外国政府派遣留学生等の入学者を含む。 ※学生募集を行う組織単位ごとに、入学定員に対する実入学者の割合の過去5年間平均に関して、適切な教育環境を確保する観点を重視し、「1.3倍以上」又は「0.7倍未満」の場合は、「大幅に超える」又は「大幅に下回る」とする。</p>	<input type="checkbox"/> 実入学者数が適正な範囲内にある（資料3） <input type="checkbox"/> 実入学者数が適正な範囲内でない（資料3）	<p>資料3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート「定員充足率」（入学定員に対する実入学者の割合の過去5年間平均） ※認証評価共通基礎データ様式【大学用】様式2
		<p>学部又は研究科において、実入学者数が、入学定員を「大幅に超える」（1.3倍以上）又は「大幅に下回る」（0.7倍未満）状況の場合、その適正化を図る取組がなされているか？</p>	<input type="checkbox"/> 実入学者数が適正となるよう取り組んでいる（別添資料） <input type="checkbox"/> 実入学者数が適正となるよう取り組んでいるが、不十分である <input type="checkbox"/> 対象外である	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実入学者数が「入学定員を大幅に超える」、又は「大幅に下回る」状況になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料
5	ディプロマ・ポリシーの明示	<p>ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）において、以下の各項目に係る記述が含まれているか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の進路先等社会における顕在・潜在ニーズ ・学生の学習の目標となっていること ・「何ができるようになるか」に力点を置き、どのような学習成果を上げれば卒業を認定し、学位を授与するのかが具体的に示されていること <p>■3つのポリシーの策定及び運用に関するガイドライン http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/houkoku/_icsFiles/afieldfile/2016/04/01/1369248_01_1.pdf</p>	<input type="checkbox"/> 全て含まれている（資料1） <input type="checkbox"/> 一部含まれていない（資料1） <input type="checkbox"/> 全く含まれていない（資料1）	<p>資料1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート「3つのポリシー」（公表された学位授与方針）

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ	
6	カリキュラム・ポリシーの明示	カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）において、以下の各項目に係る記述が含まれているか？ ①教育課程の編成の方針 ②教育課程における教育・学習方法に関する方針 ③学習成果の評価の方針 ■ 3つのポリシーの策定及び運用に関するガイドライン http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/houkoku/_icsFiles/afiedfile/2016/04/01/1369248_01_1.pdf	<input type="checkbox"/> 全て含まれている（資料1）	資料1 ・シート「3つのポリシー」（公表された教育課程方針）	
			<input type="checkbox"/> 一部含まれていない（資料1）		
			<input type="checkbox"/> 全く含まれていない（資料1）		
7	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	教育課程の編成及び実施の内容が、「ディプロマ・ポリシーに示す獲得が期待される能力」を学生が獲得できるものとなっているかを確認できるだけの整合性を有しているか？ ■ 3つのポリシーの策定及び運用に関するガイドライン http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/houkoku/_icsFiles/afiedfile/2016/04/01/1369248_01_1.pdf	<input type="checkbox"/> 全て整合性が取れている（資料1）	資料1 ・シート「3つのポリシー」（公表された学位授与方針及び教育課程方針）	
			<input type="checkbox"/> 整合性が取れていない部分がある（資料1）		
			<input type="checkbox"/> 全く整合性が取れていない（資料1）		
8	教育課程編成の体系性	教育課程の体系性について、科目一覧表や教育課程表以外に、カリキュラム・マップ、コース・ツリー、履修モデル、コース・ナンバリング等の資料があるか？	<input type="checkbox"/> 資料がある（別添資料）	■別添資料 ・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、コース・ツリー、ナンバリング等）	
			<input type="checkbox"/> 現在作成中である		
			<input type="checkbox"/> 資料がない		
		カリキュラム・ポリシーに基づいて、教養教育及び専門教育のバランス、必修科目・選択科目等の配当等を考慮した授業科目が配置されているか？	<input type="checkbox"/> 配置されている（別添資料）		■別添資料 ・授業科目の開設状況が確認できる資料（コース、教養・専門基礎・専門等の分類、年次配当、必修・選択等の別）
			<input type="checkbox"/> 配置されていない		
9	授与学位の水準	授与する学位に対して、「一単位の授業科目を45時間の学習を必要とする内容をもって構成することを標準とする」との大学設置基準の規定を踏まえ、科目の内容や水準が適切に設定されているか？ ※以下の場合は、科目の内容がふさわしい水準になっていると判断されるため、別添資料として以下のいずれかを示すこと。 ・信頼できる分野別第三者評価機関によって保証されている場合 ・日本学術会議による参照基準等に準拠した内容になっていることが機関別内部質保証において保証されている場合 ・シラバスを検証することによって、45時間の学習時間が必要であることを確認できる場合 ・自己点検・評価において水準に関する検証を大学等の目的に則したその他の方法によって実施し、検証されている場合	<input type="checkbox"/> 科目の内容や水準が適切に設定され、十分な検証がされている（別添資料）	■別添資料 ・直近の分野別第三者評価の結果 ・日本学術会議による参照基準等に準拠した内容になっていることが確認できる資料 ・シラバスの検証結果 ・その他自己点検・評価において体系性や水準に関する検証を実施している場合はその状況がわかる資料	
			<input type="checkbox"/> 科目の内容や水準が適切に設定されているが、検証が不十分である		
			<input type="checkbox"/> 科目の内容や水準が適切に設定されていない		

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
10	他大学等における単位認定	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行っている場合、法令に従い、認定に関する規定が定められているか？	<input type="checkbox"/> 定められている（別添資料）	■別添資料 ・明文化された規定類
			<input type="checkbox"/> 定められていない	
			<input type="checkbox"/> 対象外である	
11	大学院課程における研究指導 《 大学院課程のみ 》	学位論文（特定の課題についての研究の成果を含む）の作成等に係る指導（以下「研究指導」という）の基本方針や考え方が定められているか？ ※学位論文に代えて、特定課題研究を課している場合も含む。	<input type="checkbox"/> 定められている（別添資料）	■別添資料 ・基本方針、考え方、研究指導や学位論文（特定課題研究の成果を含む。）指導体制が確認できる資料（規定、申合せ等）
			<input type="checkbox"/> 定められていない	
		指導体制を整備し、それに基づく指導が実施（研究倫理に関する教育・指導を含む）されているか？ ※研究指導体制と論文指導体制が異なる場合は、それぞれの体制も含む。	<input type="checkbox"/> 指導体制を整備しており、指導が適切に行われている（別添資料）	■別添資料 ・研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法が確認できる資料
			<input type="checkbox"/> 指導体制を整備しているが、指導が一部適切に行われていない	
			<input type="checkbox"/> 指導体制の整備及び適切な指導が行われていない	
		教育の目的や研究指導の基本方針等に照らして、以下に示すような研究指導に対する取組が行われているか？ 【具体的な取組例】 複数教員による指導体制、研究テーマ決定に対する指導、年間研究指導計画の作成・活用、中間発表会の開催、国内外の学会への参加促進、他大学や産業界との連携、T A ・ R A としての活動を通じた教育・研究能力の育成 等 ■研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/26/08/_icsFiles/afieldfile/2014/08/26/1351568_02_1.pdf	<input type="checkbox"/> 取組が十分に行われている（資料4及び別添資料）	資料4 ・シート「研究指導」 ■別添資料 ・国内外の学会への参加を促進している場合は、その状況が確認できる資料 ・他大学や産業界との連携により、研究指導を実施している場合は、その状況が確認できる資料 ・研究倫理に関する指導が確認できる資料 ・T A ・ R A としての活動を通じた能力の育成、教育的機能の訓練を行っている場合は、T A ・ R A の採用、活用状況が確認できる資料
			<input type="checkbox"/> 取組が行われている（資料4）	
			<input type="checkbox"/> 全く行われていない	
12	年間の授業期間	1年間の授業を行う期間が、定期試験等の期間を含め、35週確保されているか？	<input type="checkbox"/> 確保されている（別添資料）	■別添資料 ・1年間の授業を行う期間が確認できる資料（学年暦、年間スケジュール等）
			<input type="checkbox"/> 確保されていない	

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
13	各科目の授業期間	各授業科目が、10週又は15週にわたる授業期間を単位として行われているか？	<input type="checkbox"/> 全ての授業科目で行われている（別添資料） <input type="checkbox"/> 一部の授業科目で行われていない（別添資料） <input type="checkbox"/> 多くの授業科目で行われていない	■別添資料 ・1年間の授業を行う期間が確認できる資料（学年暦、年間スケジュール等） ・各授業科目のシラバス？
		10週又は15週と異なる授業期間（クォーター制等）が設定されている場合、教育上の必要があり、10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果をあげているか？	<input type="checkbox"/> 同等以上の十分な教育効果をあげている（別添資料） <input type="checkbox"/> 同等以上の教育効果をあげていない <input type="checkbox"/> 10週又は15週と異なる授業期間が設定されていない	■別添資料 ・教育効果をあげていることが確認できる資料？
14	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	学生が各授業科目の準備学習等を進めるための基本となるものとして、以下に示す項目及び内容がシラバスに記載されており、全ての授業科目及び全項目について記入されているか？ 【シラバス記載項目例】 授業名、担当教員名、授業の目的・到達目標、授業形態、各回の授業内容、成績評価方法、成績評価基準、準備学習等に対する具体的な指示、教科書・参考文献、履修条件 等	<input type="checkbox"/> 左記のシラバス記載項目について、全ての授業科目において、具体的内容が全て記入されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 左記のシラバス記載項目について、一部の授業科目において、具体的内容が全て記入されていない（別添資料） <input type="checkbox"/> 左記のシラバス記載項目について、多くの授業科目において、具体的内容が記入されていない	■別添資料 ・シラバスの全授業科目及び全項目の記載状況チェック済みリスト ・シラバスの全件、全項目が確認できる資料（電子シラバスのデータ（csv）又はURL等）、学生便覧等の関係資料
		学生に対して、全ての授業科目のシラバスが、刊行物の配布、ウェブサイトへの掲載等により周知されているか？	<input type="checkbox"/> 全ての授業科目のシラバスが周知されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 一部の授業科目のシラバスが周知されていない（別添資料） <input type="checkbox"/> 多くの授業科目のシラバスが周知されていない	■別添資料 ・シラバスの全授業科目及び全項目の記載状況チェック済みリスト ・シラバスの全件、全項目が確認できる資料（電子シラバスのデータ（csv）又はURL等）、学生便覧等の関係資料
		授業形態（講義、演習、実験、実習等の組合せ・バランス）、学習指導法（少人数授業、対話・討論型授業、多様なメディアの活用、能力別授業の実施等）の工夫等について、取組が行われているか？	<input type="checkbox"/> 取組が行われている（資料5） <input type="checkbox"/> 取組が行われていない（資料5）	資料5 ・シート「学習指導法等」
		芸術等の分野における個人指導による授業（実技等）の場合、大学等の目的に則した方法により授業計画が示されているか？	<input type="checkbox"/> 授業計画が示されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 授業計画が示されていない <input type="checkbox"/> 対象外である	■別添資料 ・芸術等の分野における実技の授業計画

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
15	教育上主要と認める授業科目の担当教員	「教育上主要と認める授業科目」の定義が定められているか？	<input type="checkbox"/> 定義が定められている（右欄に記載）	※ここに定義を記入してください 【例】専門教育科目及び選択必修科目
			<input type="checkbox"/> 定義が定められていない	
15	教育上主要と認める授業科目の担当教員	「教育上主要と認める授業科目」について、専任の教授又は准教授が配置されているか？	<input type="checkbox"/> 専任の教授又は准教授が配置されている（資料6）	資料6 ・シート「開設科目」（該当する授業科目数、そのうち専任の教授又は准教授が担当する科目数、専任の講師が担当する科目数）
		※専任の教授又は准教授が実際に授業を担当しない場合でも、授業の内容、実施、成績に関して責任を持っている場合も配置されているとみなす。	<input type="checkbox"/> 専任の教授又は准教授が一部配置されていない（資料6）	
			<input type="checkbox"/> 専任の教授又は准教授が配置されていない（資料6）	
16	夜間授業の実施	《大学院課程のみ》 教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として、夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合、法令に則した実施方法となっているか？	<input type="checkbox"/> 法令に則した実施方法で行われている（別添資料）	■別添資料 ・大学院学則
			<input type="checkbox"/> 法令に則した実施方法で行われていない	
			<input type="checkbox"/> 対象外である	
		夜間において、授業を実施している課程を置いている場合、そのための配慮を行っているか？	<input type="checkbox"/> 配慮した授業が実施されている（別添資料）	■別添資料 ・夜間授業において実施している配慮が確認できる資料
			<input type="checkbox"/> 配慮した授業が実施されていない	
			<input type="checkbox"/> 対象外である	
17	履修指導の組織的体制と実施	ガイダンス、担任制、学習成果の状況の組織的把握と対応、学習計画の指導、能力別クラス分け、基礎学力不足の学生に対する指導や助言等について、取組が行われているか？	<input type="checkbox"/> 取組が行われている（資料7）	資料7 ・シート「履修指導」
			<input type="checkbox"/> 取組が行われていない（資料7）	
		授業科目への学術の発展動向（担当教員の研究成果を含む。）の反映、他学部の授業科目の履修、編入学や秋期入学への配慮、修士（博士前期）課程教育との連携、国内外の他大学との単位互換・交換留学制度の実施、ダブル・ディグリー制度の導入等について、取組が行われているか？	<input type="checkbox"/> 取組が行われている（資料7）	
			<input type="checkbox"/> 取組が行われていない（資料7）	

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
18	学習相談の体制と実施	オフィスアワーの設定、ネットワークを活用した学習相談、各大学固有の事情に応じた学習相談や助言等の学習支援等について、取組が行われているか？	<input type="checkbox"/> 取組が行われている（資料8） <input type="checkbox"/> 取組が行われていない（資料8）	資料8 ・シート「学習相談」
19	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培うために、インターンシップの実施、その他教育課程の目的に応じた取組等が行われているか？	<input type="checkbox"/> 取組が十分に行われている（資料9及び別添資料） <input type="checkbox"/> 取組が行われている（資料9） <input type="checkbox"/> 取組が行われていない（資料9）	資料9 ・シート「キャリア教育」 ■別添資料 ・インターンシップの実施状況が確認できる資料（実施要項、提携・受入企業、派遣・単位認定実績等）
20	障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学習支援の体制と実施	履修上特別な支援を要する学生への学習支援として、あらかじめこれらの学生の人数等に関するデータを把握した上で、本学の状況を踏まえた学習支援が行われているか？	<input type="checkbox"/> 学習支援が十分に行われている（資料10及び別添資料） <input type="checkbox"/> 学習支援が行われている（資料10） <input type="checkbox"/> 学習支援が行われていない（資料10）	資料10 ・シート「学習支援」 ■別添資料 ・チューター等を配置している場合は、その制度や配置状況が確認できる資料 ・留学生に対する外国語による情報提供（時間割、シラバス等）を行っている場合は、その該当箇所 ・障害のある学生に対する支援（ノートテーカー等）を行っている場合は、その制度や実施状況が確認できる資料 ・特別クラス、補習授業を開設している場合は、その実施状況（受講者数等）が確認できる資料 ・学習支援の利用実績が確認できる資料
		特に、障害のある学生への学習支援について、関係法令の趣旨が考慮されているか？	<input type="checkbox"/> 関係法令の趣旨が考慮されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 関係法令の趣旨が考慮されていない	
		履修上特別な支援を行うことが必要と考えられる学生が現在在籍していない場合でも、本学の状況を踏まえた学習支援を行うことができる状況にあるか？	<input type="checkbox"/> 学習支援を行うことができる（別添資料） <input type="checkbox"/> 学習支援を行うことができない	
21	成績評価基準の組織的策定	成績評価基準について、評価（A、B、C、D、F等）を適用する際の科目の到達目標を考慮した判断基準が組織として定められているか？ ※成績評価基準は、教育課程方針に明記されていることも想定される。	<input type="checkbox"/> 成績評価基準が定められている（別添資料） <input type="checkbox"/> 成績評価基準が定められていない	■別添資料 ・成績評価基準

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
22	成績評価基準の公表	<p>学生に対して、成績評価基準が、刊行物の配布、ウェブサイトへの掲載等により周知されているか？</p>	<input type="checkbox"/> 成績評価基準が周知されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 成績評価基準が周知されていない	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所
23	成績評価や単位認定に関する組織的实施	<p>カリキュラム・ポリシーの「学習成果の評価の方針」に照らして、成績評価分布について、以下に示すような取組や点検が組織的に行われているか？</p> <p>【具体的な取組や点検例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価分布に関するガイドラインの策定（Aをクラスの30%程度とするなど） ・成績評価の妥当性の事後チェック（偏りの点検） ・答案の返却、模範解答あるいは採点基準の提示 等 	<input type="checkbox"/> 組織的な取組が十分に行われている（資料11及び別添資料） <input type="checkbox"/> 組織的な取組が行われている（資料11） <input type="checkbox"/> 組織的な取組が行われていない（資料11）	<p>資料11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート「成績評価等」 <p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・45時間の学習時間の確保の実態に関する調査結果
		<p>G P A 制度を実施しているか？</p>	<input type="checkbox"/> G P A 制度を実施している（別添資料） <input type="checkbox"/> G P A 制度を実施していない	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G P A 制度の目的と実施状況についてわかる資料
		<p>個人指導等が中心となる授業科目がある場合、成績評価の客観性を担保するための措置がとられているか？</p>	<input type="checkbox"/> 措置がとられている（別添資料） <input type="checkbox"/> 措置がとられていない <input type="checkbox"/> 対象外である	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の客観性を担保するための措置についてわかる資料
		<p>《 共同獣医学専攻のみ 》</p> <p>共同教育課程を編成する学科の場合、成績評価や単位認定について、構成大学を通じて一貫したものとなっているか？</p>	<input type="checkbox"/> 一貫したものになっている（別添資料） <input type="checkbox"/> 一貫したものになっていない <input type="checkbox"/> 対象外である	<p>■別添資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同教育課程を編成する学科において、成績評価や単位認定に関する資料

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
24	成績に対する異議申立て制度に関する組織的実施	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けており、異議の受付窓口が教員のみとなっておらず、受付後の対応手順や様式等を定めて実施されているか？	<input type="checkbox"/> 成績に対する異議申立て制度を組織的に設けており、受付後の対応フロー等の手続きに基づき実施されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているが、受付後の対応フロー等の手続きに基づき実施されていない（別添資料） <input type="checkbox"/> 成績に対する異議申立て制度が組織的に設けられていない	■別添資料 ・成績に対する異議申立て制度に関する資料 ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての状況が確認できる資料（申立ての内容及びその対応、申立ての件数等）
		成績評価の根拠となる資料（答案、レポート、出席記録等）が、組織的な検証を行うことができる状況にあるか？	<input type="checkbox"/> 組織的な検証を行うことができる（別添資料） <input type="checkbox"/> 組織的な検証を行うことができない	
25	卒業（修了）要件の組織的策定	大学が定める卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）が組織として策定され、大学設置基準等が定める要件と整合的であるか？	<input type="checkbox"/> 全て整合性が取れている（別添資料） <input type="checkbox"/> 整合性が取れていない部分がある（別添資料） <input type="checkbox"/> 全く整合性が取れていない	■別添資料 ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長等、組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料
		修業年限の特例措置を講じている場合、法令に従い、適切に規定が整備されているか？	<input type="checkbox"/> 規定が整備されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 規定が整備されていない <input type="checkbox"/> 対象外である	
26	学位論文審査基準の組織的策定 《 大学院課程のみ 》	学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）が組織として策定されているか？	<input type="checkbox"/> 学位論文審査基準が策定されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 学位論文審査基準が策定されていない	■別添資料 ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長等、組織的な関わり方が確認できる資料
27	卒業（修了）要件の公表	学生に対して、卒業（修了）要件（学位論文評価基準を含む）が、刊行物の配布、ウェブサイトへの掲載等により周知されているか？	<input type="checkbox"/> 卒業（修了）要件が周知されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 卒業（修了）要件が周知されていない	■別添資料 ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
28	卒業（修了）認定の組織的实施 《 大学院課程のみ 》	学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び試験について、組織として、手順どおりに実施されているか？	<input type="checkbox"/> 手順どおり実施されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 手順どおり実施されていない	■別添資料《 大学院課程 》 ・教授会等での審議状況がわかる資料 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 ・審査及び試験に合格した学生の学位論文
		博士前期課程において、修士論文（課題研究）の審査に代えて、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査を課している場合、組織として、それが手順どおりに実施されているか？	<input type="checkbox"/> 手順どおり実施されている（別添資料） <input type="checkbox"/> 手順どおり実施されていない <input type="checkbox"/> 対象外である	
29	学習成果の把握（卒業（修了）率、資格取得、受賞等）	ディプロマ・ポリシーに則して、標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）の状況が妥当であるか？ ※標準修業年限内卒業（修了）率： 標準修業年限で卒業（修了）した者の数／標準修業年限（例：4年制学部であれば4年）前の入学者数 ※「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率： 分母（A）のうち、（標準修業年限×1.5）年間に学位を取得した者の数／（標準修業年限×1.5）年前の入学者数（A）	<input type="checkbox"/> 十分妥当である（資料12及び別添資料） <input type="checkbox"/> 妥当である（資料12） <input type="checkbox"/> 妥当とはいえない（資料12）	資料12 ・シート「卒業（修了）率」（標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率の過去5年間分） ■別添資料 ・卒業（修了）率等の状況が優れている場合、その具体的な状況を示す資料
		ディプロマ・ポリシーに則して、資格取得（卒業が受験資格となるものは必須）の状況が妥当であるか？	<input type="checkbox"/> 妥当である（資料13） <input type="checkbox"/> 妥当とはいえない（資料13） <input type="checkbox"/> 対象外である	資料13 ・シート「資格取得」
		《 大学院課程のみ 》 ディプロマ・ポリシーに則して、研究活動の実績の状況が妥当であるか？	<input type="checkbox"/> 妥当である（資料14） <input type="checkbox"/> 妥当とはいえない（資料14） <input type="checkbox"/> 今年度は該当なし	資料14 ・シート「受賞等」（論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況）

区分		点検項目	判定 ※ () 内は必須資料を示す	根拠資料・データ
30	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	ディプロマ・ポリシーに則して、就職率（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率の状況が妥当であるか？	<input type="checkbox"/> 妥当である（資料15） <input type="checkbox"/> 妥当とはいえない（資料15）	資料15 ・シート「就職・進学率」（就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の過去5年間分)
		ディプロマ・ポリシーに則して、就職先及び進学先の状況が妥当であるか？	<input type="checkbox"/> 十分妥当である（資料16及び別添資料） <input type="checkbox"/> 妥当である（資料16） <input type="checkbox"/> 妥当とはいえない（資料16）	資料16 ・シート「就職・進学率」（主な進学／就職先（起業者も含む）の過去5年間分） ■別添資料 ・卒業（修了）生の社会での活躍等が確認できる資料（新聞記事等） ・学校基本調査で提出した「該当する」資料（大学ポートレートにある場合は該当URL）??
31	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	卒業（修了）時において、学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査等）の結果を踏まえて、ディプロマ・ポリシーに則した学習成果が上がっているか？	<input type="checkbox"/> 学習成果が十分に上がっている（別添資料1及び2） <input type="checkbox"/> 学習成果が上がっている（別添資料1のみ） <input type="checkbox"/> 学習成果が上がっていない	■別添資料 1) 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 2) 客観的資料に基づく意見聴取に関する資料（DP能力の修得度の可視化結果?）
32	学習成果の把握（卒業（修了）生からの意見聴取結果）	卒業（修了）後において、一定期間を経過した卒業（修了）生からの意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の結果を踏まえて、ディプロマ・ポリシーに則した学習成果が上がっているか？ ※一定期間とは、例えば「5年間」等の大学が適切と考える期間を示す。	<input type="checkbox"/> 学習成果が十分に上がっている（別添資料1及び2） <input type="checkbox"/> 学習成果が上がっている（別添資料1のみ） <input type="checkbox"/> 学習成果が上がっていない	■別添資料 1) 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 2) 客観的資料に基づく意見聴取に関する資料
33	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	就職先等の関係者からの意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の結果を踏まえて、ディプロマ・ポリシーに則した学習成果が上がっているか？	<input type="checkbox"/> 学習成果が十分に上がっている（別添資料1及び2） <input type="checkbox"/> 学習成果が上がっている（別添資料1のみ） <input type="checkbox"/> 学習成果が上がっていない	■別添資料 1) 就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 2) 客観的資料に基づく意見聴取に関する資料